

広報

# すもと



平成24年9月15日発行

第80号



8月18日(土)に行われた、「キッズドリームスポーツチャレンジinすもと」での1コマ。  
北京オリンピック銅メダリストの朝原さんと小学生たちが堀端筋に設営された50m走コースを駆け抜けました。  
(8ページに関連記事)

## 2012.9 ラインアップ

特集 洲本の公共交通を考える …… P2-5  
 平成23年度洲本市の台所事情 …… P6-7  
 キッズドリームスポーツチャレンジinすもと P8  
 クロンシュタット区親善訪問 …… P9  
 高田屋嘉兵衛まつりなど …… P10  
 国民年金、障害者虐待防止、里親制度 … P11

ポリオワクチン予防接種など …… P12  
 淡路文化史料館開館30周年記念特別展など P13  
 暮らしのいきいき情報 …… P14-16  
 健康だよりほか …… P17  
 公共施設からのお知らせ …… P18-19  
 まちかどトピックス …… P20



市民のくらしの足を守るために

# 洲本の公共交通を考える

平成24年3月末、淡路交通(株)が運行する上灘線が廃止され、翌日から市がはじめて運行するコミュニティバスが走り始めました。また、本年1月から3月にかけてデマンド交通(予約制の乗合タクシー方式で運行する新しい交通手段)の試験運行を鮎原神陽台地区で行いました。ほかにも、7月には、小型で高齢者が運転しやすい電気自動車の試乗会なども行われました。

今月号では、市内の公共交通の現状と、芽生えつつある新しい交通手段を紹介し、皆さんと共に考える一助としたいと思います。



## 路線バスの現状

1980年代までは、通勤・通学時間帯の路線バスは、座る場所もなく、吊り革を持つ乗客がいるほど込み合う状況でした。

高度成長期を経て、運転免許証を取得する人が増えるにつれ、自家用車の保有率が高まり、通勤や企業活動、農水産業などの業務利用、そして子どもの通学送迎にまで広く利用されるようになりました。

路線バス利用から自家用車利用への生活習慣の変化を受け、事業者は、採算性の向上を図るため、便数や路線を整理しましたが、このことがさらに利用を敬遠される結果につながりました。

## 路線バスの運行支援

現在の路線バスの経営は、利用者数の減少とあいまって、そのほとんどが赤字となっています。市では「市民のくらしの足」を守るために、バス運行事業者に対して運行支援を行っています。

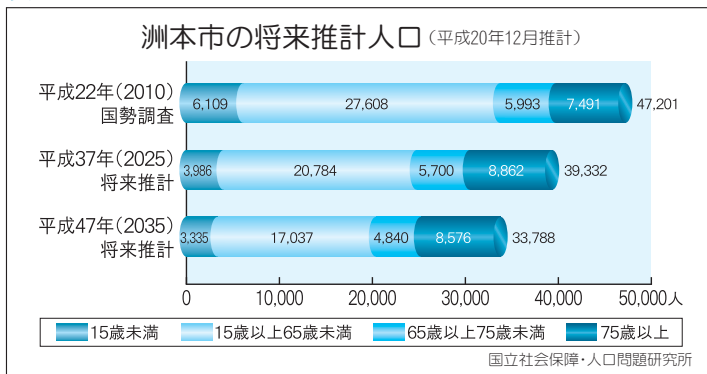
例えば、上灘線は、運行経費が年間約1千万円に対して、

表1 市内路線バス補助状況 (H22.10.1~H23.9.30)

路線名 起終点・経由地	運行便数 (便)	収支率 (%)	補助額 (千円)	輸送人員 (人)
都志線 洲本～都志	3～5	60.1	7,467	25,160 △ 3,361
都志線 洲本～都志～湊	1	78.4	1,450	15,666 △ 755
鳥飼線 洲本～鳥飼～湊	4～5	44.2	14,240	25,114 △ 4,971
長田線 洲本～納～湊	4～5	55.3	1,369	28,528 △ 6,755
鮎原線(廃止代替) 広石～志筑	5	47.1	1,922	16,975 △ 2,038
上灘線(廃止) 洲本～由良～上灘	3	20.2	8,307	2,546 △ 639
<b>計</b>				<b>113,989 △18,519</b>
縦貫線 岩屋～洲本～福良	12～16	83.5	対象外	468,716
由良線 由良～洲本(県病前)	12	86.1	対象外	75,552

※収支率：運行に要する経常費用に占める経常収益(運賃収入など)の割合。  
 ※補助額：県・市合計。  
 ※輸送人員：上段は平成23年度実績、下段は前年比減。また、縦貫線・由良線は計に含まず。

表2



約8百万円の補助金を市が負担してまいりました。この路線も含め、市が負担する路線バスへの補助金の総額は年間約3千5百万円となっております(表1参照)。この補助金の約35%は県からの支援によるもので、路線によっては国からの補助を受ける場合もあります。しかしながら、国、県の補助金は全体的に削減傾向にあり、市の負担が増えることも予想されます。

### 潜在的に大きな 利用ニーズ

現在、自家用車を持ち、移動手段を自分で確保できている状況では、公共交通の必要性が感じられず、路線バスを利用しないことは必然かもしれません。しかし、今後とも同様なのでしょうか。国立社会保障・人口問題研究所が平成20年に発表した将来推計人口(表2参照)によ

れば、今後、市の総人口は減少していく一方で、平成47年には、高齢者の割合が増え、特に75歳以上が市の人口の25%を占め、65歳以上まで範囲を広げれば40%近い割合に上ると予想されています。また、市内で徒歩や自転車で買い物や通院ができる範囲に住む人は、一部の市街地周辺に限られています。宅地開発の影響で、市街地の人口が減少する中、郊外に住む人口が増加傾向にあり、将来的に多様な交通手段を必要とする

### 高齢運転者の増加

高齢者などが増えると考えられます。

警察によれば、高齢の運転者による事故は10年間で約1.5倍に増えており、全人身事故の約15.3%を占めるに至っています(平成22年)。

そのため、高齢者教習や運転免許証返納制度などで、事故の防止を図っています。しかし、自家用車という自由度の高い移動手段がなくなることや、代替りの交通手段がないことなどから、不安を覚えながらも運転を続けざるを得ない人もおり、今後高齢者の増加に伴い、こうした人

## 運転免許証を返した後は・・・?

運転免許証を返納すると申請により本人確認書類として、「運転経歴証明書」が取得できます。

また、高齢により運転免許証を自主的に返納し、運転経歴証明書を取得した場合には、各種特典として

●路線バス(高速バスを除く)の  
運賃の半額割引(※)、

●タクシー乗車運賃の1割引(※)  
があります。(※適用条件あり)

自分の運転に自信がなくなった時や、家族から「運転が心配」と言われた時など、運転免許証の返納については、気軽に最寄りの警察署へ相談ください。

もまた増えていくことが予想されます。



空席の目立つバス



# 新しい地域交通への取り組み



将来の利用ニーズに対応するため、新たな交通手段が模索されています。

ここでは、超高齢化社会に対応した、新たな「くらしの足」についての市内外の取り組みを紹介します。

## 走れコミバス！

コミュニティバス（コミバス）は、「くらしの足」を確保するため、行政などが地域住民の協力を得て運営するバスの総称で、住民からの要望により、民間バス事業者が撤退した後の路線を引き継ぐ形で運行される例が多く見られます。

しかし、実際に運行すると、要望に見合うだけの利用者を得られず、存続できなくなる場合も少なくありません。

## 市内ではじめてのコミバス

上灘線のバス廃止については、地域の皆さんが話し合いを重ね、高齢者が多数を占める地域であることや、南あわじ市のコミバスとの接続など、地域の特性をふまえ、従来と変わらないバス形式での運行が要望されました。

市では、事業の妥当性を検討する中で、利用者確保に向け、地域が意欲的に取り組む姿勢を示している。また、運行車両の小型化や、運行時間の調整などにより、利用者を

確保しつつ、運行経費を低減できると判断し、コミバスを運行することになりました。

市が負担する運行経費は、これまでの補助金の6割以下で、利用者数も、一時微減傾向にありましたが、順調に回復し、前年を上回っています。今後も、地域の皆さんや運行受託事業者とともに、維持・向上を図っていきます。

## デマンド交通の可能性

デマンド交通は、事前に登録した人だけが利用できる乗り合いタクシー方式で運行する公共交通の1つです。「デマンド」（需要⇨利用予約）があったときだけ運行するので、経費の節減を図ることができ、近年注目されています。

市でも、新たに公共交通としての役割を担うことができるか、その有効性を評価するため、昨年度から対象地域を公募し、試験運行を行っています。

昨年度試験運行を行った五色町鮎原神陽地域は、高齢による運転への不安・運転免許証の返納などから、通院や買い物などの手段がなくなるこ

とに危機感を強めていました。

そこで、試験運行に当たって地域の皆さんで話し合いを持ち、①事前予約制、②3人以上の同時乗車成立時のみ運行といった独特の条件を円滑に処理するため、乗り合いの調整役として世話を置くことなど、地域として取り組むことで、本年1月から3月にかけて、約3カ月間の試験運行を行いました。

結果は、利用者数延べ101人、往復31便にとどまりましたが、利用状況やアンケート結果を分析し、引き続き検討を進めています。

## 地域で運行する長沢ミニバス

バス路線がなかった淡路市長沢地区では、地域住民主導による協議や調査を重ね、平成7年から、地域の住民が主体となったバス運行を始めました。

このバスの特徴は、住民手づくりによる運行にあります。経路やバス停の位置、時刻表の策定といった運行計画をはじめ、運転手の確保（住民からの選任）や負担金の徴収、

## バスが結ぶ友だちの縁

うちのバスは、家の近くで乗り降りできて、通院や買い物に気軽に利用できる、と喜ぶ声が多いです。スーパーの特売日の火曜日に利用が多いのが特徴です。

また、このバスが縁で一緒に連れだって出歩く友だちも増えた、という声もあり、地区の活性化の面からも良いことだと思っています。

今後も、地域のかでこのバスを継続していきたいですね。



大野連合町内会長  
福島啓壽さん

## デマンド交通の本格運行を期待

3カ月だけの試験運行でしたが、買い物や通院に利用でき、会員一同喜んでいました。今年から本格運行を期待していましたが、まだ試験運行ということで少し残念です。今回の試験運行にも応募しており、実施を楽しみにしています。

以前の試験運行では、発車条件が3人以上となっていて少し不便でしたが、今年は2人以上と緩和され、より利用しやすくなると思います。

早く本格運行が始まることを願っています。



### 神陽台デマンド交通の会

神阪堯さん(一番右)、山口眞喜江さん(右から2番目)、玉井豊子さん(左から2番目)、吉川ミツ子さん(一番左)

## 大野あったか友愛バス

大野地域では、利用者が少ないことにより、路線バス(大

野)また、現在では、小学校統合後のスクールバス機能も備えた運行を実施しています。

苦情の処理など運行管理面も含め、長沢町内会(長沢ミニバス運行委員会)が担うことで、市からの支援を最小限にとどめつつ、利用満足度の高いきめ細かなサービスが提供されています。

野)また、現在では、小学校統合後のスクールバス機能も備えた運行を実施しています。

野線)が平成14年に廃止されて以来、公共交通の確保が課題となっていました。そこで、平成19年、大野連合町内会が主体となり、すもと高齢社会をよくする会や、(有)淡陽自動車教習所などの協力を得て、同教習所の送迎車両を利用し、移動手段を持たない高齢者を対象とした「大野あったか友愛バス」を週3回(火・木・土)、往復1便ずつで運行しています。このバスは、住民自らがア

## 持続可能な「くらしの足

市がコミバスやデマンド交通といった路線バスの代わりとなる交通手段を計画し、運

イデアを出し、地域にある資源を結集して実現したもので、市など行政から特別の支援を受けることなく、登録者数は50人(平成24年)、年間利用者数は延べ688人(平成23年)に上っており、地域の「くらしの足」として定着しています。

行しても、運行に要する経費に対し、あまりにも利用者が少なければ、続けていくことはできません。市では、地域の皆さんや町内会などと共に、地域の現状を知り、何が必要か、何ができるか(できないか)について考え、地域の特性や需要に見合った公共交通のあり方を話し合うことが大切だと考えています。



**広告 借金のお悩み・過払い相談窓口** 洲本市 出張相談 承ります

ご希望の場所へ出張いたします。お気軽にお電話ください

**あい司法書士法人** 過払い金・借金問題 私たち司法書士が あなたの権利を守ります

神戸市中央区相生町5-12-7生田ビル3F

兵庫県司法書士会所属 司法書士  
黒田 哲 (登録番号第1732号)  
永田 紗代 (登録番号第1497号 認定番号第712173号)  
青葉 洋明 (登録番号第1483号 認定番号第612291号)  
畠木 鮎香 (登録番号第1771号 認定番号第912211号)

一般窓口 フリーダイヤル **0120-533-848** 女性対応 フリーダイヤル **0120-513-848**

個人再生・自己破産・相続登記・会社登記・司法書士業務全般/任意整理の場合基本報酬無理なく分割1社29,000円/完済業者の場合基本報酬不要/過払金報酬回収額の21%その他訴訟による場合は別途実費等加算/家計の事情で費用のお支払いが困難な場合は、法テラスの法律扶助制度を利用できる場合があります。※案件によってはお受けできない場合がございます。※司法書士法第3条第1項第6号の業務の範囲内にかぎります。

- ◎女性対応窓口あり
- ◎秘密厳守
- ◎費用分割
- ◎督促止まります
- ◎夜間・土日祝出張します



# 台所事情

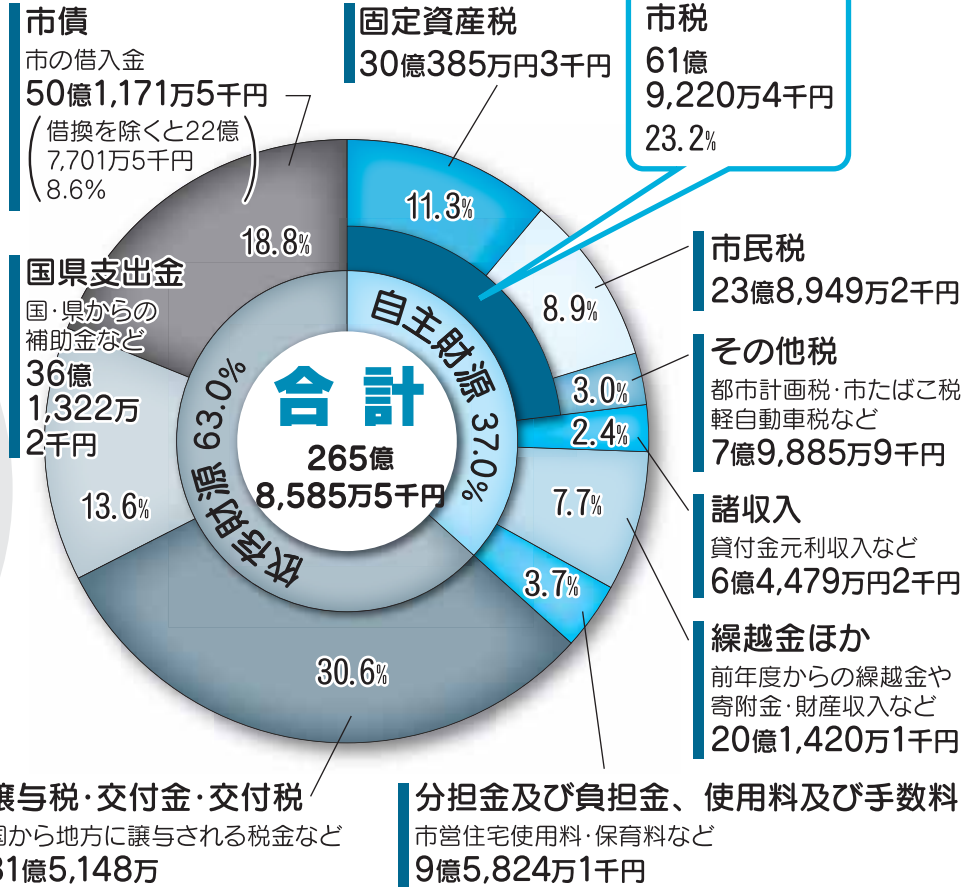
## 度収支ともに黒字～

# 計決算

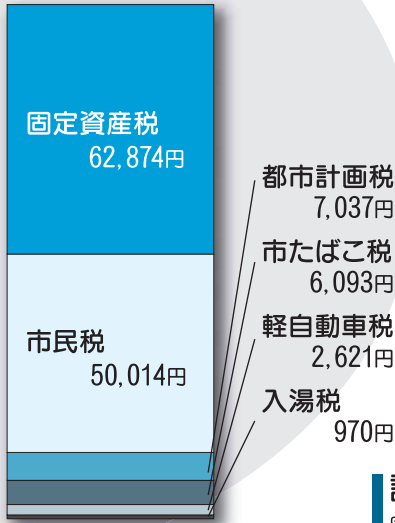
皆さんが納めた税金や、国・県などから入ってくる補助金など、市の“財布”に入ったお金と、お金の使い道についてまとめられたのが、市財政の“台所事情”を示す「決算書」です。

平成23年度の決算がまとまりましたので、一般会計を中心に報告します。

## 歳入



市税を  
市民1人当たり  
に換算すると…



合計 129,609円

■市の財政健全化判断比率(表-2)

【単位：％】

財政指標	平成23年度	平成22年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	12.88	20.0
連結実質赤字比率	—	—	17.88	30.0
実質公債費比率	15.7	16.6	25.0	35.0
将来負担比率	134.0	153.3	350.0	

「地方財政健全化法」による、財政の健全性を示す4つの指標(比率)は、上記の表1・2のとおりで、すべて早期健全化が必要となる指標以下となっています。また、実質赤字比率、連結実質赤字比率は発生せず、何れも黒字となっています。実質公債費比率については、地方債の発行に知事の許可が必要となる18%を平成22年度に引き続き下回り、より一層健全な数値となっています。なお、市債の償還額が発行額を上回り(プライマリバランスが黒字)、将来負担比率も対前年度比19・3%改善しています。

## 【財政状況】

平成23年度の一般会計は、収入(歳入)265億8,585万5千円、支出(歳出)255億1,836万1千円で、差し引き10億6,749万4千円が残り、平成24年度への繰越財源の1億3,966万3千円を除く実質収支は、9億2,783万1千円の黒字になりました(表1)。また、特別会計の収支状況は、表4のとおりとなっています。

一般会計 決算の収支状況(表-1)【単位：千円】

区分	平成23年度
歳入総額【A】	26,585,855
歳出総額【B】	25,518,361
形式収支【C】(A-B)	1,067,494
翌年度繰越財源【D】	139,663
実質収支【E】(C-D)	927,831
単年度収支【F】	▲202,453
財政調整基金積立金【G】	572,473
繰上償還金【H】	475,000
財政調整基金取崩額【I】	0
実質単年度収支(F+G+H-I)	845,020

## 【決算の概要】

# 決算

(一般会計・特別会計)

## 平成23年度の市の 決算(一般会計・特別会計)

# 洲本市の

～実質収支、実質単年

# 一般会

歳出を  
市民1人当たり  
に換算すると…

公債費 156,267円  
(実質 89,085円)

農林  
水産業費  
18,618円

民生費 135,686円

消防費 17,288円

商工費 8,929円

総務費 78,786円

土木費 35,748円

教育費 34,555円

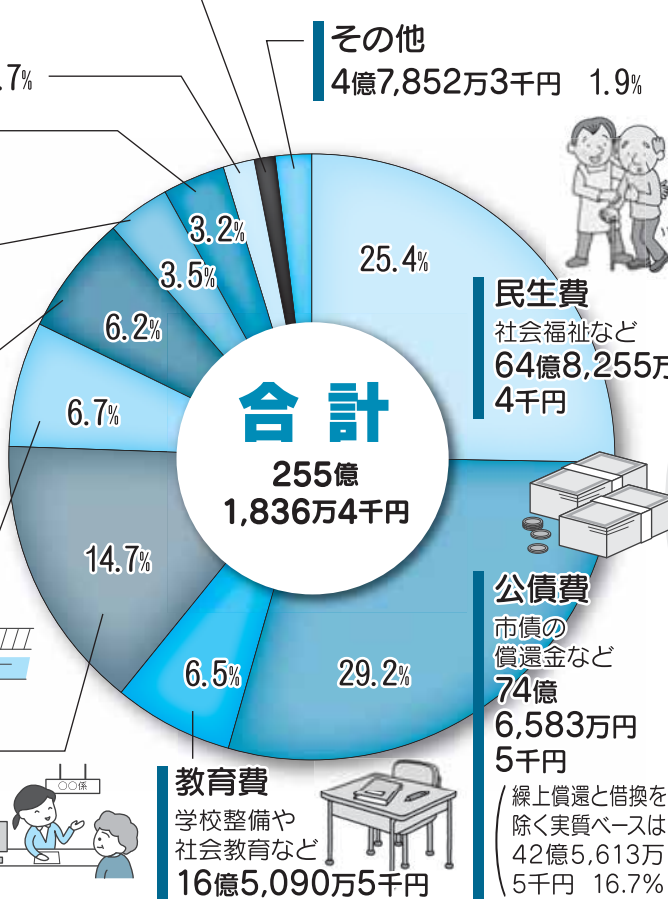
衛生費 33,087円

議会費 5,145円

その他 10,016円

合計 534,125円

## 歳出



- 議会費**  
市議会の運営に  
2億4,578万4千円 1.0%
- 商工費**  
商工業、観光の振興など  
4億2,658万1千円 1.7%
- 消防費**  
消防・防災対策など  
8億2,596万円1千円
- 農林水産業費**  
農林水産業の振興、  
ほ場整備など  
8億8,948万1千円
- 衛生費**  
保健医療や  
生活環境など  
15億8,075万6千円
- 土木費**  
道路や河川  
などの整備に  
17億788万3千円
- 総務費**  
市民生活や  
庁舎の管理など  
37億6,409万8千円

**公債費**  
市債の  
償還金など  
74億  
6,583万円  
5千円  
(繰上償還と借換を  
除く実質ベースは  
42億5,613万  
5千円 16.7%)

### 特別会計 会計別決算の収支状況(表-4) [単位:千円]

会計名	歳入	歳出	繰越額	実質収支額
特別会計	13,877,563	14,125,120	20,819	△268,376
国民健康保険	6,245,044	6,460,950		△215,906
由良財産区	918	918		
納、鮎屋財産区	65	65		
堺財産区	418	313		105
土地取得造成	235,720	225,420	10,300	
下水道	1,633,038	1,623,023	10,015	
CATV	923,780	923,780		
介護保険	4,257,023	4,317,820	504	△61,301
後期高齢者医療	581,557	572,831		8,726

**用語の説明**

歳入 / 歳出 : 年度内に入ってきたお金と使ったお金  
 自主財源 : 市が独自に集めたお金、市税や使用料など  
 依存財源 : 国や県などから入ってくるお金。国県支出金、地方交付税、市債など  
 市債 : 市が事業を行うために借りるお金(公債ともいう)  
 国県支出金 : 特定の事業に使うために国や県から交付されるお金  
 自主財源比率 : 財源の全体収入に占める自主財源の割合  
 財政力指数 : 基準財政収入額を基準財政需要額で除した数値の過去3年の平均  
 経常収支比率 : 経常的経費に充当された経常一般財源の割合

### その他の指標(表-3)

財政指標	平成23年度	平成22年度
自主財源比率	40.7	34.4
財政力指数	0.472	0.485
経常収支比率	89.8	88.5

**【他の指標】**

自主財源比率は、主に市税収入(法人市民税)が増加したことにより、対前年度6.1%の改善となりました。財政力指数は、単年度では改善したものの3年平均では、前年度比0.13ポイント下がっています。経常収支比率は、分母となる臨時財政対策債などの経常一般財源が減少したことにより、1.3%上昇しています。

※表-3は、全市町村を公平に比較するため、全国統一で用いられる普通会計の指標

# キッズドリームスポーツチャンピオンズinすもと

## トップアスリートに直接教わるスポーツ教室



アテネ・北京オ  
リンピックのバレ  
ー  
チーム監督、柳本  
晶一さんや北京オ  
リンピック銅メダ  
リストの朝原宣治  
さんらによる「ア  
スリートネットワー  
ク」の協力により、

子どもたちにスポーツを通し  
て「夢と希望」や「感動」を与  
えるイベント「キッズ  
ドリームスポーツチャ  
レンジinすもと」が8月  
18日(土)に行われました。  
このイベントは、平  
成22年より年4回開催  
しており、今回は「ア  
スリートネットワー  
ク」の設立3周年を記念し、  
12人のトップアスリー  
トらを指導者として

招き、講義やスポー  
ツ教室などを開催  
しました。  
午前中は、洲  
本第二小学校で、  
アスリートたち  
が講義やバレ  
ーボール、水泳、陸  
上、テコンドー、  
ソフトボールを指導  
し、市内の小中学生  
約300人が参加しま  
した。



午後は堀端筋でトーケショー  
や特設走路での小学生による  
スプリント陸上50m走、朝原  
さんらによる陸上教室、市民  
大運動会と題した「玉入れ大  
会」が開催され、約350人  
の市民が参加しました。

今日も楽しいおつきあい



# 淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店	洲本市宇山	
店舗	島内	20店
	神戸市	6店
	明石市	2店
	西宮市	1店

広告





# ハラショー ロシア! スパーバ クロンシュタット! ロシア連邦クロンシュタット区を親善訪問

姉妹都市提携10周年記念相互交流事業

五色町時代に、高田屋嘉兵衛翁の縁で結ばれたロシアの姉妹都市クロンシュタット。提携10周年を記念し、竹内市長を団長とする本市の青年訪問団が、8月22日(水)から29日(水)まで、同区や同区の属するサンクトペテルブルク市を訪れ、文化交流を行いました。

## 昨年にも続く 10周年事業

同区との交流は、昨年7月に青年訪問団14人を迎え、青年交流を行いました。

そして本年は、高田屋太鼓や雅楽などの音楽、生け花や陶芸など、日本や洲本の文化を披露する青年訪問団を派遣し、交流を深めました。

## 青年交流事業

この事業は、日露青年交流センターとの共催事業で、外務省や在サンクトペテルブルク総領事館の支援を受けて行われました。

## 訪問の成果

竹内市長は、ゴロシエコ区长への表敬訪問で「嘉兵衛翁の偉業には及ばないが、我々の青年訪問団が、互いの地区、国との友好に一役買えることを誇りに思う。」と挨拶しました。また、相互の音楽や舞踊などのコンサートを見た同区長

は、「すばらしい青年を連れて訪問いただき、感謝している。このような文化交流を進めて、さらに友情を深めたい。」と話しました。

## 参加者の感想

### 高田屋太鼓

林 聖奈さん



11年前の姉妹都市提携の時と昨年の歓迎会で太鼓を叩き、いつかロシアでも太鼓が叩ければと思っていました。今回、夢がかない、ロシアの皆さんの前で太鼓の演奏ができました。この喜びを後輩の子どもたちに伝え、一層練習に励みたいと思います。

### 生け花・雅楽演奏

松井博士さん



昨年の訪問時に生け花を教えた方から、日本語の勉強を始め、生け花も時折やっていると聞き、感激しました。総領事館で生け花を披露し、日本の美を伝えられたことも印象深い経験でした。



夢あるくらしのパートナー



# 淡陽信用組合

理事長 勢戸 堅祐

本店 / 洲本市栄町一丁目 3番17号 TEL. 0799(22)5555(代)  
店舗 淡路地域 17カ店 阪神地域 2カ店 播磨地域 7カ店

広告

踊りや太鼓が盛大に

# 高田屋嘉兵衛まつりが大にぎわい

\*\*\*\*\*



祭りでは、五色庁舎前から特設舞台のある都志港湾までの道中を踊りとみこしが練り歩きました。その後、特設舞台前で、観客の皆さんも加わって高田屋嘉兵衛音頭を踊りました。

また、舞台では鮎原の「若鮎会」や五色中学生のだんじり唄、高田屋太鼓などが、祭りを盛り上げました。花祭りの締めくくりには、花



火大会も行われ、夜空に開く大輪の花火に大きな歓声があがりました。



8月15日(水)、五色町都志で高田屋嘉兵衛まつりが開催され、市内外の多くの人でにぎわいました。



今年で4回目

## 淡路島・南海島 サッカー交流

8月3日(金)から5日(日)、市内の中学生10人を含む、島内の20人の中学生が韓国南海郡で、サッカーの親善試合を行いました。

この親善試合は、淡路島(島内3市)と南海郡が交流事業として、平成21年度から毎年行っており、今年で4回目の開催となります。



多くの見物人が祖先の霊を送る火に見入っていました。

8月16日(木)、下内膳地区では、2メートルほどの縄を付けた松明に火をつけ、それを大きく回し、先祖の霊を送り出す「火踊り」が行われました。

## 古くから伝わるお盆の送り火 柱松の柴燈 & 火踊り



また、同じ日、五色町鮎原の野で、室町時代から伝わる、巨大な柱に柴木や麦わらなどを束ねた松明をともし、霊を送る伝統行事「柱松の柴燈」が行われ、地域住民が見守る中、大松明の火が夏の夜空を焦がしました。



過去10年間に

納め忘れた保険料は

ありませんか？

国民年金の

「後納制度」が

始まります！

国民年金は20歳から60歳に到達するまでの40年間、保険料を納めることで満額の老齢基礎年金を受給できます。

しかし、納めることができなかった期間がある場合や資格取得などの届出忘れがあるなど、年金受給額が少なくなる、または、年金そのものが受給できなくなることがあります。後納制度とは、これまでさかのぼって過去2年分までし

か納められなかった保険料を、平成24年10月から3年間に限り、過去10年分までさかのぼって納められる制度です。過去10年間に納め忘れのある人で、将来の年金額を増やしたい人や、年金の受給権を確保したい人は、ぜひご利用ください。

なお、後納保険料の納付には事前の申し込みが必要です。審査に時間がかかる場合がありますので、期限内に余裕を持ってお申し込みください。審査結果によってはこの制

防ごう！ 障害者虐待

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律（障害者虐待防止法）が、10月1日から施行されます。

この法律では、障害者虐待の防止などに関する国や地方公共団体の責務などとともに、国民の通報義務も規定されています。

養護者、障害者福祉施設従事者やその利用者などによる虐待を受けたと思われる障害者を発見した場合、または、相談がありましたら市福祉課へご連絡ください。事実関係などを確認し、障害者や家族などの支援を行います。

◆障害者虐待とは

- 障害者の体に傷や痛みを負わせる暴行を加えるなどの身体的虐待
- わいせつなことをしたり、させたりする性的虐待
- 侮辱したりするような言動などの心理的虐待
- 世話の放棄
- 本人の同意なしに財産や年金などを使う経済的虐待

問 市福祉課障害福祉係

- ▶ 開庁時間  
☎ 22-3332 (直通) FAX 22-1690
- ▶ 夜間・休日  
☎ 22-3321 (宿直員対応)  
FAX 22-1690 (受付のみ)

子どもたちの健やかな育ちの場を

～あなたも里親に～

子どもが心身ともに健やかに成長していくためには温かい家庭が大切です。しかし、さまざまな事情で自分の家庭で暮らせない子どもたちがいます。今、子どもたちは温かい家庭を求めています。里親とは、このような子どもを自分の家庭に引き取って、深い愛情とまごころを込めて、養育してくれる人のことです。

里親となることを希望する人に、子ども達の養育をお願いするのが「里親制度」です。

- こども家庭センターや里親会が子育てをサポートします。
- 里親手当などとして、養育費用の一部を助成します。
- その他、ご不明な点については、こども家庭センターで詳しい説明をします。お気軽にご相談ください。

問 兵庫県中央こども家庭センター 洲本分室  
☎ 26-2075



写真はイメージです

度をご利用いただけない場合があります。また、既に老齢基礎年金を受給されている人は対象となりません。詳しくは、次までお問い合わせください。

問 日本年金機構 国民年金保険料専用ダイヤル  
☎ 0570-0111-050  
※050(一部)、0700の  
電話からかける場合は  
☎ 03-6731-2015

# ポリオの予防接種が

## 不活化ワクチンに変わります

ポリオは、ウイルスによって人から人につながる感染症で、発症すると手や足にまひが残ってしまふことがあります。

済みの人は、接種した日を必ず健康増進課までお知らせください。

このため、予防接種を受けることが最善の予防方法です。

9月1日から、ポリオの予防接種が、毒性をなくし、より安全な「不活化ワクチン」に切り替わりました。

なお、対象者には、8月末に予診票を郵送していますが、既に任意接種で接種



### ●接種方法

注射（通年の個別接種）

### ●対象者

生後3カ月から7歳6カ月未満の乳幼児

### ●接種スケジュール

初回接種3回、追加接種1回の合計4回

ただし、生ポリオワクチンの接種を既に受けた場合は、その回数により不活化ワクチンの接種回数が異なります。

不明な点があれば、次までお問合せください。

☎ 22-3337（直通）  
市健康増進課（みなと元気館）

政府広報



請求手続きは  
平成25年1月15日まで

## 特定の血液製剤により C型肝炎ウイルスに感染された人へ、 給付金のお知らせです

出産や手術における多量出欠などの際に、特定の血液製剤を投与されたことによって、C型肝炎ウイルスに感染された人に、給付金を支給する制度があります。

詳しくは、厚生労働省の相談窓口まで。

☎ 0120-509-002

（平日9時半から18時まで）

厚生労働省

## オータムジャンボ 宝くじのお求めは 兵庫県内で！



宝くじの収益金は、各市町の明るく住みよいまちづくりに使われています。収益金は兵庫県内の販売実績などに応じて交付されますので、ぜひ兵庫県内の宝くじ売り場でお買い求めください。

発売期間 **9月24日(月)～10月12日(金)**

公益財団法人兵庫県市町村振興協会

# いきいき わくわく まちづくり

## 地域ぐるみで子どもを犯罪から守る 「子どもを守る110番の家・店」

市では、子どもたちの登下校時や塾の行き帰り、遊んでいる時などに危険な目に遭った場合、避難する場所として「子どもを守る110番の家・店」の設置に取り組んでいます。この度、2年に一度行われる委嘱の更新があり、新規11件を含む352軒の家や店に委嘱が行われました。

新規協力者の横手武幸さん（中川原）は、目印のプレートをよく見える場所に取り付け、「何かあったらすぐに駆け込んでほしい」と話していました。



## 漁業体験イベント 「漁師さんになろう」が開催

五色町漁業協同組合では、県子ども会連合からの依頼で、子どもたちが漁業を体験するイベント、「漁師さんになろう」を実施しました。

このイベントは、魚に触れる機会の少ない子どもたちに、漁業の魅力や苦労を実際に体験してもらうとともに、淡路のおいしい魚を知ってもらおうと開かれたもので、今年は、阪神間の小中学生27人が参加しました。

初日は、浜で地引き網漁を体験。二日目は海に出て刺し網漁やタコつぼ上げを漁師さんと一緒に行いました。また、捕った魚のさばき方や、漁に不可欠なロープの結び方を学びました。





淡路文化史料館開館30周年記念特別展

近代日本名画展

〔姫路市立美術館コレクションより〕

淡路文化史料館は、昭和57年7月15日の開館以来、今年で30周年を迎えました。

このたび、開館30周年を記念し、姫路市立美術館の協力を得て、特別展を開催します。

姫路市立美術館は、国内外の名品を多数所蔵する全国でも有数の美術館です。

その中から日本画、並びに洋画の巨匠の名品を一堂に展示します。



▼ 出展作家 (敬称略)

〔日本画〕 酒井抱一、松岡映丘、橋本関雪、他

〔洋画〕 白瀧幾之助、金山平三、和田三造、他

▼ 期間 10月6日(土)から11月4日(日)

※月曜休館。ただし、10月8日(月)は開館。翌9日(火)が休館。

●10月8日(月・祝)は、午後1時30分から姫路市立美術館学芸員の平瀬礼太氏による記念講演が催されます。聴講無料・先着80人・要事前申込。

▼ 場所 淡路文化史料館

▼ 入館料

- ▽ 一般 800円
- ▽ 高校・大学生 600円
- ▽ 小・中学生 400円 (団体割引あり)

申・問 淡路文化史料館  
☎24-3331

市文化体育館トレーニングルーム



定期券ご利用のご案内

スポーツの秋となりました。シェイプアップや体づくりを始めませんか？定期券ご利用では様々なスタジオプログラムやマシンジムが使い放題。お申し込み時に館内案内、トレーニング機器の使用方法や簡易カウンセリングを実施しております。初めてなので不安、続けられるか心配という方にも安心してご利用頂けます。9月中は1回の無料体験(マシンジムのみ)があります。この機会にぜひ体験しませんか。

定期利用料金 **4,000円**(税込)

利用期間 **1カ月間**

(開始日は1日・11日・21日からお選び頂けます。)

持ち物 **運動できる服装・汗拭き用タオル  
室内シューズ**

※高校生以上が対象となります。学生の方は必ず学生証をご提示ください。

※9月中の一回無料体験は事前予約が必要となります。お一人様一回限りとさせていただきます。

事前予約・お問い合わせ先

市文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726

市民交流センターからのお知らせ

【教室後期受講生募集】

・入門太極拳 (太極拳で健康に！)

第5期生を募集(10月～平成25年3月)

金曜日(月3回) 10:00～11:30 **定員** 12名

**参加費** 9,000円(18回1クール)

・健康体操

(リズム体操や筋コンデショニング)

土曜日 10:00～10:50

**参加費** 1回 500円 **定員** 10名

・親子ふれあい体操

(ボール遊び・マット遊びなど、満1才～3才頃)

第4土曜日 11:10～12:00 **定員** 10組

**参加費** 3,000円(10月～平成25年3月、6回分)

・フラワーアレンジメント

第3火曜日 10:00～12:00 **定員** 15人

**参加費** 3,600円(10月～平成25年3月、6回分)

※材料費は別途

申・問 市民交流センター ☎24-4450



KURASHINO JOUHO



# 催し

## 洲本市民工房展覧会

(3階ギャラリー・入場無料)

### NTT退職者趣味の会作品展

パッチワーク・絵画・写真・俳句などの展示。

▼期間 10月1日(月)～3日(水)

▼時間 午前10時から午後5時まで

※初日は午前11時から、最終日は午後3時まで

▼場所 洲本市民工房 22-3322

## 元気なぎの丘

### 元気っ子フェスティバル

▼日時 10月14日(日)

午前10時～午後3時

▼場所 県立淡路文化会館

▼内容 〆わくわく体験ブース

▼こどもパフォーマンスなど  
淡路文化会館内実行委員会事務局  
☎0799-85-1391

## ふれ愛まつり2012

洲本市健康福祉まつり & 社協のつどい

▼日時 10月7日(日)

午前10時～午後2時

▼場所

総合福祉会館「やまて会館」

▼内容 健康コーナー(血管推定年齢・脳年齢測定など)、福祉コーナー(活動紹介・作品展示など)、防災コーナー(炊き出しなど)、キッズコーナー(かえっこバザールなど)、模擬店(喫茶・カレーライス・クッキーなど)、フリーマーケット(28店)

▼市福祉総務課(みなと元気館) ☎26-1166 (直通)

## 家庭用品等修理会

市消費者協会五色支部の主催により、家庭にある刃物の刃研ぎなど簡単な修理を行います。

### 五色会場

▼日時 9月29日(土)

午前10時～午後3時

▼場所 ふるさと農産物直売所(中山間総合活性化セン

ター斜め前(五色町鮎原))

▼内容 刃物の修理  
▽包丁類 450円  
▽ハサミ類 550円  
※「洲本会場」は11月に予定しています。

▼市人権推進課 ☎22-2580 (直通)

# 募集

## 第65回洲本市美術展作品

▼募集作品 日本画、洋画(版画)、書、彫塑、工芸、写真

※1人1部門1点(自作未発表作品)

▼応募資格 満15歳以上の人(中学生を除く)

▼出品料 1点につき、一般1,000円(大学生・専門学校生・高校生…無料)

▼作品の受付 10月25日(木) 午前10時～午後6時

▼一般公開 10月31日(水)～11月4日(日)

▼期間 10月31日(水)～11月4日(日)

▼場所 文化体育館

▼時間 午前9時～午後6時

※最終日は午後3時まで

▼場所 文化体育館

▼市民広場

▼ママさんバドミントン教室

※午後のみ

▼申込締切 9月28日(金)

☎24-7632 (直通)

## 「長寿祝金」をお贈りします!

市では、長寿を祝って節目の年齢になる人へ、次のとおり祝金をお贈りします。対象者には通知します。

**対象者**

- ◆満88歳 …… 1万円 (大正12年9月17日～大正13年9月16日生まれの人)
- ◆満99歳 …… 2万円 (大正元年9月17日～大正2年9月16日生まれの人)
- ◆満100歳以上 …… 2万円 (大正元年9月16日以前生まれの人)

日程	日時	場所	対象地区
9月25日(火)	午前10時～午後4時	みなと元気館 介護福祉課	内町、外町、物部、上物部、潮、千草、小路谷、大野、加茂、納、鮎屋
		五色庁舎	都志、鮎原、広石、鳥飼、塚
	午前10時～正午	由良支所	由良
		中川原公民館	中川原
午後2時～午後3時	上灘出張所	上灘	
	安乎公民館	安乎	

▼市介護福祉課(みなと元気館内) ☎26-0600 (直通)

▼市社会教育課 ☎24-7631 (直通)

## 「レク・スポーツフェスティバル すとと2012」参加者

▼開催日 10月14日(日)

▼会場

### 文化体育館

①午前の部

▽ニューススポーツゲーム

▽ソフトバレーボール大会

(小学生の部・エンジョイクラス、フリークラス)

②午後の部

▽ママさんバドミントン教室

▼市民広場

▼ママさんバドミントン教室

※午後のみ

▼はらっぱスポーツ体験(小学生) ※年齢制限有り

### イオン洲本店駐車場

※午前のみ

▽囲碁ボール大会

▽囲碁ボール無料体験教室

### 五色台運動公園「アスパ五色」

①午前の部

▽男女ペアマッジグラウン

ド・ゴルフ大会

▽ランニング教室(小学生)

②午後の部

▽パークゴルフ大会(個人戦)

▽ペタンク大会(ダブルス)

▼申込締切 9月28日(金)

### 市・区 市体育保健課

☎24-7632 (直通)



## 第2回洲本市民人権講座 参加者

▼日時 10月16日(火)

午後2時30分受付

▼場所 市人権文化センター

▼内容 講演 演題「高齢者問題を考える」

▼講師 吉田忠義さん

▼募集人数 50人

▼募集期限 10月10日(水)

問 市人権教育研究協議会事務局

☎ FAX 22-1282

## 「走る県民教室」

### 第4期分募集

バスを借りて県の施設などを見学する場合、費用の一部を補助します。

▼対象 淡路島内の自治会、高齢者、女性、青少年などの地域団体(20人以上)

▼補助額 (バス1台につき) 1日コース

25,000円(上限)

▽1泊2日コース

50,000円(上限)

▼見学実施日

11月1日(木)～12月31日(月)

▼募集期間

9月18日(火)～10月5日(金)

申 問 淡路県民局総務企画室

企画防災課(直通)

☎ 26-2009

## 県立農業大学の学生

平成25年度の学生を募集します。

## 市税の申告について

平成23年中の収入について、申告をまだしていない人は、平成24年度市民税・県民税申告書の提出をお願いします。

### 【申告がない場合】

▽国民健康保険税等の所得割は、前年の所得をもとに計算されます。所得の申告がなければ、保険税などの減額が受けられない、または病院での自己負担額が高くなる場合があります。

▽所得(課税)証明書が発行されません。※前年中の収入が無かった場合でも申告は必要です。

### 【申告書の配布】

▽申告書は市税務課、五色庁舎窓口サービス課、由良支所にて備えております。

問 市税務課 ☎ 24-7603(直通)

今月は

## 国民健康保険税 第3期

(納期限：9月25日(火))

## 市県民税 第2期

(納期限：10月1日(月)です。)

お届けしている納付書で、納期限までに納付ください。

※口座振替を申し込み済みの場合は、各納期限に申し込み口座から振り替えます。

※口座振替の申し込みは、ご利用の金融機関または税務課窓口で受け付けています。

※納期限を過ぎると、督促手数料や延滞金が加算されることがあります。

問 市税務課 ☎ 24-7603(直通)

## 土地や家屋を取得した場合は 不動産取得税がかかります！

売買、贈与、交換や建築などによって不動産(土地や家屋)を取得すると、登記の有無に関係なく、不動産取得税が課税されます。



詳しくは下記までお問い合わせください。

問 県民局 洲本県税事務所 課税第2課  
☎ 26-2028(直通)

## お知らせ



### 大切な契約書や遺言書などは公正証書に！

10月1日～7日は公正証書週間！

不動産売買など重要な取引をしたり遺言を残したりするときは、トラブル防止のため公正証書の作成をお勧めします。公正証書に関するお問い合わせ

▼募集人員 40人

(教育期間は2年、全寮制)

※受験資格や出願期間、入試

日などの詳細は次までお問い合わせください。

申 問 県立農業大学校教務課

☎ 0790-47-1551

合せは最寄りの公正証役場へ。相談は無料です。

問 洲本公正証役場

☎ 24-3454

## 人権フォトコンテスト

暮らしの中で、触れ合いや喜び、笑いなどを感じる場面を豊かな感性でとらえた写真を募集します。

▼応募資格 市内在住、又は在勤・在学の人

▼応募作品 一人2点まで(自作未発表のもの)▽サー

ビス判からキャビネ判サイズ

▼応募期限 10月22日(月)

▼留意事項 ▽応募作品は返却しません▽入賞作品の著

問 神戸地方法務局洲本支局

☎ 22-0497

## 「法の日」

### 特設人権相談所

市人権擁護委員が人権に関するさまざまな相談に応じます。

▼日時 10月2日(火)

午後1時～4時

▼場所 市役所北庁舎

(第3・5会議室)

問 神戸地方法務局洲本支局

☎ 22-0497

**10月17日から23日は  
行政相談週間です**

総務省では、行政相談制度に関する国民の理解と認識を深めるため、昭和42年から毎年「行政相談週間」を設け、全国一斉に各種相談活動を実施しています。

相談は無料で、秘密は厳守されます。相談員の自宅でも相談に応じていますので、お困りのことがあればお気軽にご相談ください。

**▼行政相談委員**

- 〈洲本地域担当〉 今田忠一さん (上物部)
- 〈洲本地域担当〉 坂本伊平さん (新村)
- 〈五色地域担当〉 山口正友さん (都志)

**秋の全国交通安全運動**

期間 **9月21日(金)～30日(日)**

21日は「交通安全意識を高める日」  
30日は「交通事故死ゼロを目指す日」

**運動重点**

「子どもと高齢者の交通事故防止」

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品などの着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶
- ④早めのライト点灯の推進

兵庫県・洲本市・洲本警察署  
洲本交通安全協会

**問 市人権推進課**

☎ 22-2580 (直通)

**「法の日」無料相談**

司法書士会・土地家屋調査士会・行政書士会の各淡路支部が合同で無料相談会を実施します。予約は不要です。

▼日時 10月2日(火)  
午後1時～4時

▼場所 市役所北庁舎  
(第1・2会議室)

問 兵庫県司法書士会法の日担当  
藤堂登氏

☎ 22-9120

**全国一斉!**

**「法務局休日相談所」の**

**開設**

相続などの登記手続き、人権、供託及び戸籍・国籍に関する

する相談について、法務局職員が対応します。  
また、遺言などの公正証書の相談について、公証人が対応します。

▼日時 9月23日(日)  
午前10時～午後4時

▼場所 神戸地方法務局洲本支局 (山手1丁目2-19)

▼相談担当者  
法務局職員、公証人

※事前申し込みは不要。相談料は無料です。

問 神戸地方法務局洲本支局

☎ 22-0497

**エリアメール・**

**緊急速報メールについて**

市では大規模自然災害発生時や他国からのミサイルなどによる攻撃、ゲリラ、テロなど

どの危険性がある場合、これらの情報を迅速に伝達するため、NTTドコモの「エリアメール」、auやソフトバンクの「緊急速報メール」サービスを導入しました。



▼月額使用料・通信料・情報料  
無料

※通常、受信設定は不要です。ただし、機種により受信できないことがありますので、詳しくは購入したお店などへ。

問 市消防防災課

☎ 24-7623 (直通)

**市民の警察官賞表彰・暴力団追放洲本市民大会**

市と洲本防犯協会、洲本警察署は、安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して「市民の警察官賞表彰・暴力団追放大会」を開催します。

来場者全員に参加記念品やお楽しみ抽選会があります。

日 時 **10月24日(水)**

午後1時30分～

場 所 市文化体育館 文化ホール  
「しばえもん座」

入場料 無料 (申し込み不要)

問 市秘書課 ☎ 26-0175 (直通)

平成24年度10月1日以降

**雇用調整助成金**

**中小企業緊急雇用安定助成金**

の支給要件などが変更されます。

現在受給中、または利用を予定している事業主においてはご注意ください。

問 ハローワーク洲本 ☎ 22-0620

**建設業退職金共済制度  
について**

建設事業主のみなさん

「建設技能者の人材確保・育成」  
「現場作業員の福祉の向上」のため、  
建設共済制度に加入しませんか。

問 建設業退職金共済事業兵庫支部  
☎ 078-997-2333

**献血**



▼10月17日(水)

▽午前10時～午後3時30分

市文化体育館

問 市健康増進課(みなと元気館)  
☎ 22-3337 (直通)

**10月は「地球環境時代!」  
新しいライフスタイル展  
開キャンペーン」月間です**  
地球に優しい買い物を  
しましょう

●買い物袋の持参、旬・地元産、詰め替え商品、はかり売りなどのものを買いましょう。  
●省エネ生活を徹底しましょう。人の居ない部屋は消灯する、テレビのつけっぱなしはやめましょう。

問 県環境政策課エコライフ係  
☎ 078-36213156



# 健康だより

## 「認知症サポーター」を

ご存知ですか

あなたも養成講座を受講しませんか。



介護福祉課 立石公寿

### 正しく理解しよう

認知症は、誰にでも起こりうる脳の病気で、85歳以上の人では4人中1人に、その症状があると言われています。

高齢化が進む現代では、周囲の人が認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る地域づくりが重要です。この地域づくりの役割を担うのが、「認知症サポーター」です。

### 認知症サポーターとは？

特別なことをする人ではなく、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、温かく見守る支援者のことです。自分の出来る範囲で活動し、誰もが住みやすい地域を作っていくボランティアです。

### 「認知症サポーター」になるには？

サポーターは約90分の講座を受けるだけでなれます。市には21人の「認知症サポーター養成講座」の講師(キャラン・メイト)がおり、さまざまな機会に講座を行っています。既に、市内では約1,100人がサポーターになっていきます。周りの人を誘って受講してみませんか。

講座の開催など、詳しくは市介護福祉課までお問い合わせください。

市介護福祉課(みなと元気館)

☎ 22-93333 (直通)



写真はイメージです

## 妊娠総合相談

不妊の悩みから治療の方法や内容について、また、習慣性流産・不育症、男性不妊等、妊娠に関する疑問や不安は何でもお気軽にご相談下さい。専門知識を持つ医師や助産師が丁寧にお応えいたします。相談は無料、秘密は厳守されます。(年末年始・祝日は休みます)



電話相談 10:00～16:00

相談専用番号 **078-360-1388**

- 毎月第1・3土曜日
- ▷ 助産師(不妊看護認定看護師資格取得者)

面接相談 14:00～17:00(完全予約制)

予約専用番号 **078-362-3250**

(相談日の3日前までにご予約下さい)

- 毎月第2土曜日
- ▷ 助産師(不妊看護認定看護師資格取得者)
- 毎月第4水曜日
- ▷ 産婦人科医師・泌尿器科医師

場所 兵庫県立男女共同参画センター  
神戸市中央区東川崎町1-1-3  
神戸クリスタルタワー7階  
☎078-360-8550(代表)

※ 11月3日は祝日のため、電話相談は有りません。9月8日の面接相談は29日に変更です。

問 県健康福祉部健康局健康増進課  
☎078-362-3250

## 10月の健康カレンダー



### 母子健康手帳交付

内容	とき	場所
母子健康手帳交付	洲本会場 4日(木)、11日(木) 18日(木)、25日(木)	10:00～11:00 みなと元気館2階
妊婦相談(個別)	五色会場 9日(火)	14:00～15:00 五色庁舎

### 乳幼児健康診査・相談(対象者には個別に通知)

事業名	対象	とき	受付時間	場所
乳児健康診査	H24年6月生	18日(木)	12:45～13:00	みなと元気館2階
7か月児相談	H24年3月生	24日(水)	9:30～9:45	
10か月児健康診査	H23年11月生	4日(木)	12:45～13:00	
1歳6か月児健康診査	H23年2月生	25日(木)	12:45～13:00	
2歳児相談	H22年7月生	17日(水)	13:00～13:15	
3歳児健康診査	H21年7月生	11日(木)	12:45～13:00	

### その他の相談(要予約)

内容	とき	場所
すくすく子育て相談	12日(金)	9:30～11:00 みなと元気館2階
こころの相談	12日(金)	14:00～16:00
筋力アップサークル 対象:概ね65歳以下の市民	10日(水)、17日(水) 24日(水)、31日(水)	9:30～ 五色トレーニングセンター
	4日(木)、11日(木) 18日(木)、25日(木)	9:00～ みなと元気館
歯科保健相談	24日(水)	13:00～15:00 みなと元気館
働き盛りヘルスアップ教室	19日(金)	13:00～ 五色診療所

市健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」☎22-3337(直通)

## 夢工房体験メニュー ☎33-1540

**パーストーン教室** 9/29・10/6・13・20・27

- 時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込)
- 締切3日前

**エッグクラフト教室** 9/29・10/13・27

- 時間▶10:00 ●料金▶2,500円～(材料費込)
- 締切3日前

**パステル絵手紙教室** 9/30・10/8

- 時間▶14:00 ●料金▶1,500円(材料費込)
- 締切2日前 ※定員5名

**木の実の動物づくり体験** 9/30・10/7・8

- 時間▶13:30 ●料金▶1,200円～(材料費込)
- 締切前日

**エコクラフト教室** 10/6・20

- 時間▶10:00 ●料金▶1,500円～(材料費込)
- 締切3日前

**御殿手まりづくり教室** 10/13

- 時間▶13:30
- 料金▶1日体験コース1,800円(キット代込)
- 基礎コース1,400円(キット代別)
- 締切1週間前

**紙おむつケーキづくり教室** 10/19

- 時間▶13:00 ●料金▶3,000円～(材料費込)
- 締切前日

**型染め体験(秋の夕暮れのタペストリー)** 10/14

- 時間▶13:00 ●料金▶3,000円～(材料費込)
- 締切前日 ※定員5名

一流アーティストが  
夢の競演!



# Heartful Concert vol.3

Program

- オペラ『蝶々夫人』より  
“ある晴れた日に”[ブッチーニ]
- 『フィガロの結婚』より  
“自分で自分がわからない”  
[モーツァルト]
- 『坂の上の雲』より  
“Stand Alone”[久石譲]
- 舟歌[ショパン]
- 愛の言葉[カサド]
- アメリカ小二重奏曲[ドブラー] 他

2012  
**10.14 (日)**  
開演14:00 (開場13:30)

前売券  
一般 1,500円  
学生 1,000円  
(高校生以下)  
当日券500円増  
小学生より入場して頂けます

チケット販売所  
市文化体育館  
五色図書館・五色庁舎窓口サービス課  
パーティ・サンシャインホール・しばかホール

主催: 新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会・市文化体育館  
協力: 朝日新聞サービスアンカー・洲本・神戸新聞洲本専売所(野村新聞館)

文化ホール しばえもん座  
市文化体育館

## 洲本吹奏楽団ファミリーコンサート しばえもんでコラボ祭2012

今年で5回目となるコラボ祭は、恒例の「学生とのコラボステージ」そして「フラメンコ」と「吹奏楽」のコラボレーションに挑戦します。学生とのコラボステージでは、由良中学校吹奏楽部、洲本高等学校吹奏楽部の2校との合同演奏をいたします。吹奏楽とフラメンコのコラボレーションでは、淡路島で活動中の『ア・ブーケット・フラメンコ』と神戸の『MOMOフラメンコ同好会』が賛同、更にプロのフラメンコギタリストとカンテ(歌手)をお迎えし、情熱的な舞台を創ります。ご期待下さい。

出演: 洲本吹奏楽団 / 由良中学校吹奏楽部 / 洲本高等学校吹奏楽部  
MOMOフラメンコ同好会 / ア・ブーケット・フラメンコ

2012  
**10.7 (日)**  
開演14:00 (開場13:30)

構成  
フラとのコラボステージ  
・スバニツシュフィーバー  
・コーヒールンバ 他

学生とのコラボステージ  
・Sing Sing Sing  
・ホールニューワールド 他

※曲目が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

上演時間/約2時間予定(2部構成・休憩含む)  
主催: 洲本吹奏楽団・新都心(文化体育館等)元気創造事業実行委員会  
問い合わせ 洲本吹奏楽団 喜田和大 TEL▶090-2040-6340  
E-mail▶mail@susui.jp ホームページ▶http://susui.jp/

〒656-0021 兵庫県洲本市塩屋1丁目1番17号  
TEL:0799-25-3321 FAX:0799-25-3325  
休館日: 火曜日 (祝日の場合は開館、翌水曜日が休館になります)  
※施設駐車場は収容台数に限りがございますので、お乗り合わせ等ご協力下さい



## ウェルネス通信

ウェルネスパーク五色  
[高田屋嘉兵衛公園]

http://www.takataya.jp/

**淡路花祭2012秋**  
ウェルネスパーク五色をメイン会場として、淡路花祭2012秋が開催されます。期間中は、様々な催し物や展示、花の鑑賞などが楽しめます。  
●期間 9月15日(土)～11月18日(日)  
●問 浜千鳥 ☎33-1600

●申込締切 10月23日(火)  
※詳しくは左記までお問い合わせ下さい。  
●GOGOドーム ☎33-0343  
●玉ネギ 12月上旬に苗を植え、翌年6月頃に収穫します。  
●じゃがいも 1区画/100株 2,000円  
●じゃがいも 1区画/20株 2,000円  
●申込締切 11月30日(金)  
●五色洋ランセンター ☎33-0261  
●秋のふれあい青空市 地元特産品の販売やフリーマーケット、ステージショーなど楽しいイベントです。  
●とき 10月28日(日)  
※フリーマーケットの申込受付は、10月2日(火)より開始。  
●問 浜千鳥 ☎33-1600



## 10月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

### ■法律相談（予約制）

日時▷3日(水)、17日(水) 13:15~16:15  
場所▷市役所北庁舎

**予約** 市人権推進課(北庁舎)  
☎22-2580(直通)

### ■行政相談

日時▷2日(火) 13:00~16:00  
場所▷市役所北庁舎

**問** 市人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)

### ■法律・人権・行政相談

日時▷10日(水) 13:30~15:00  
場所▷五色中央公民館

**問** 市窓口サービス課(五色庁舎)  
☎33-0161(直通)

### ■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

日時▷19日(金) 10:20~15:20  
場所▷市文化体育館

**問** 市市民課(本庁舎) ☎24-7637(直通)

### ■こころのケア相談（予約制）

日時▷9日(火) 14:00~16:00  
場所▷県洲本総合庁舎

**予約** 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2060

### ■テレビ電話による法律相談（予約制）

日時▷毎週木曜日  
13:00~15:00

場所▷県洲本総合庁舎

**予約** 淡路さわやか県民相談室  
☎0120-36-7830

### ■教育相談（予約制）

日時▷15日(月) 13:00~15:00  
場所▷県洲本総合庁舎

**予約** 県淡路教育事務所 ☎22-4152

### ■農事相談（地元農業委員との協議後で）

日時▷5日(金) 13:30~15:00  
場所▷五色庁舎2階会議室

**問** 市農業委員会 ☎33-1940

### ■建築士事務所協会による住宅の

#### 耐震相談（予約制）

日時▷24日(水) 13:30~16:00  
場所▷県洲本総合庁舎1階

ロビー及び相談室

**予約** 構研設計一級建築士事務所  
☎0799-64-1199

### 洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなしかい  
(0~3歳児対象)  
20日(土) 11:00~
- おはなし会 (3~6歳児対象)  
13日(土) 14:30~
- もっとおはなし会 (小学生対象)  
13日(土) 15:00~
- おりがみ教室  
6日(土) 14:00~  
※「おりがみ教室」は定員40人。参加申込は前日まで。
- 対面朗読(本の読み聞かせサービス)  
目の不自由な人が対象。  
事前申込が必要。

### 五色図書館 ☎32-1693

- えるる つくってあそぼう!  
14日(日) 14:00~  
※定員10人。参加申込は当日午前中まで。
- おひぎのうえのおはなし会  
(3歳くらいまでのおはなし会)  
11日(休)、25日(木) 10:30~
- えるる倶楽部 10:30~  
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)  
6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、  
20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)  
※おはなし会とえるる倶楽部は参加申込不要。

## 10月の図書館だより



### ●開館時間●

10:00~18:00

### ●10月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■ 両図書館休館日  
■ 洲本図書館休館日

※洲本・五色図書館の新着情報は、  
洲本市立図書館ホームページ  
(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)

## 図書館職員が薦める

### “かるた”でふるさと探訪



#### 『五色いろはがるた』



「五色いろはがるた」は、津名郡五色町時代に、町制30周年記念で公募によって集められた句を編纂し、作られたものです。以前は、「五色いろはがるた大会」が開催されるなど盛んに活用され、五色に住む人には馴染み深く、知っている人も多いのではないのでしょうか。

この“かるた”には、今年、3月に市の史跡に指定された白巢城跡を詠んだ句「落城し焼けた米でる白巢山」や、県指定天然記念物となっているイブキの御神木がある鮎原河上神社を詠んだ句「河上のイブキが息を吹きかえす」など、五色地域の歴史や名所が詠まれたものが集められています。かるた遊びを楽しみながら、知らず知らずのうちに郷土に親しめます。また、濱岡きみ子さんによる解説文や、八王子澄子さんと谷口登見曜さんによる取り札の画も魅力をより際立たせています。

五・七・五の句から、郷土にまつわる偉人や歴史、そして時代背景が身近に感じられる貴重な資料です。この機会に、一度手にとってご覧ください。



五色図書館 職員  
川北和子



## 今年で3回目

### 市民交流センター祭りが開催

8月12日(日)に、宇原の市民交流センター祭りが開かれました。今年で3回目となるこの催しは、より多くの人にセンターを身近に感じてもらう、スポーツや文化活動の活性化につなげようといわれています。

当日は、かき氷やヨーヨー釣りの出店の他、ジャズバンド演奏、子ども工作教室、アトランタオリンピックに出場した吉見謙選手による水泳教室と盛りだくさんの内容でした。



## 目指すは未来のリーダー

### 「きらめき未来塾」が開催



8月20日(月)から24日(金)まで、日本の未来のリーダーとなる青少年を育成する研修「きらめき未来塾2012」が五色町都志のウェルネスパーク五色で行われました。この研修は、平成17年からNPO法人「きらめき未来塾」が毎年開催し、メダリスト級のスポーツ選手や大学教授、医師などの専門家が高校生を対象に講義を行いました。

参加した高校生らは、各種講義の受講や討論などを通じ、思考力やディベート力を磨きました。



## 上手にできたよ

### 「子ども工作学園」体験スクール

鮎原小学校で8月10日(金)、「子ども工作学園」体験スクールが開催されました。県建設業協会淡路支部青年部会が平成21年の夏休みから毎年開いています。

今年は、鮎原小学校6年生の46人が10グループに分かれ、グループごとにトイレトペーパーホルダーを作成。青年部会の14人に指導を受け、のこぎりや金槌などを使って、作業に汗を流していました。



## いつまでも元気で長生きを

### 由良総合福祉センター訪問と平成24年度洲本市敬老会

9月は高齢者福祉月間です。9月5日(水)、由良総合福祉センターを竹内市長や山本市議会議長らが訪問し、お年寄りたちの長寿をお祝いました。

また、9月9日(日)には、洲本市敬老会が市文化体育館と五色文化ホールの2会場で開催されました。式典には両会場合わせて約1,100人の75歳以上のお年寄りが参加し、市長から「元気そのものの皆さんが、いつまでも若々しく健康でありますように」と長寿を祝う言葉が贈られました。式典後のアトラクションとして、ものまねショーなどが開催され、敬老会の日を楽しく過ごしました。



## なでると絵がうまくなる?!

### 明兆(みんちょう)の像が建立



今年は、物部出身で室町時代に活躍した画僧、明兆の生誕660年にあたります。これを記念して、塩屋の西来寺の門前脇に明兆の子どものころをイメージした石像「天童明兆之像」

が建立され、8月20日に除幕式が行われました。また、明兆が専属絵師を務めた東福寺から、同寺の所蔵する明兆作品の複製画「聖一國師像」が西来寺に寄贈されました。

## 編集後記

朝晩涼しくなってきましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。夏の疲れが出ていませんか。

今月号の表紙は、キッズドリームスポーツチャレンジinすもとの一コマ。日ごろ、車が走る堀端筋を、メダリストの朝原さんと一緒に走った小学生を頼もしく思った瞬間です。

そして、本文中で紹介したクローンシュタット区親善訪問団の皆さん。太鼓や雅楽の演奏を堂々で行い、立派に交流の役目を果たされました。洲本の若者は素晴らしいと改めて感じた夏でした。

